



西原町

議会だより

12月議会



95
No.

2023(令和5)年
3月1日発行

今回の表紙題字

西原中学校3年 かん な ゆう と 漢那 悠人 さん

創作太鼓集団

棚原弥勒太鼓



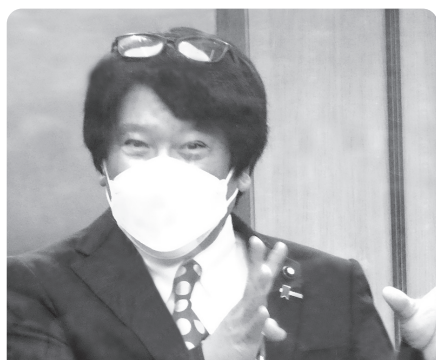
新しい芸能・文化
子どもたちの健全育成のために



西原町棚原区の新たな芸能・文化・子供たちの健全育成の為発足した「創作太鼓集団棚原弥勒太鼓」。西原まつりやさわふじマルシェの周年祭、坂田小学校金太郎まつりなどの町内の催し物だけではなく県内各地のイベントにも多数出演しています。

3月定例議会
3月2日(木)開会予定

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



いじゅ さとる 伊集 悟 議員



問

6月議会で教職員の勤務時間の過少申告や持ち帰り仕事があり得ることだったが実態把握はしているか。

【教育部長】

学校名と個人を特定しない調査をしたところ、改善が必要な状況が浮き彫りになった。管理職へ周知し、学校現場での取組みを再度検証したい。

問

朝の連絡時間や土日のPTA活動の協力要請について、一部の保護者に誤解もある。それは説明不足によるもの。今一度、丁寧な説明や理解してもらう取組みを求める。

【教育総務課主幹】

教育委員会と管理者と一度検討し、どのような方法が最もよいのか、周知が図れるように検討する。

■不登校の誤解を解き、地域で支える体制づくりを！

不登校で悩む保護者の相談で地域の方から「甘えや怠けでないのか」と実情も知らずに指摘されシヨックを受けた。また教員の言葉にも親子で辛い思いをしたと。教育機会確保法施行以降、不登校は問題行動ではない、必ずしも学校復帰はゴールではない、多様性を認めていくことなど、不登校の対応は昔と違い、大きく変わった。今一度、丁寧な周知ができないか。

問

【教育長】学校にとっては大勢の中の一入だが保護者にとってはたった一人の我が子。そこを大切に、さまざまな視点から子供を見ることができるよう、教

■津花波・呉屋地域の危険道路の早期改善を！

9月に要望した呉屋の車がすれ違えない狭小の箇所カーブミラー設置の進捗状況について聞く。また津花波入口の道路改善は。

問

【町長】呉屋のカーブミラーの設置は、今年度の設置予定計画に入っている。津花波入口



津花波入口

■保護者・地域の理解と協力が必要な教職員の働き方改革！

労基法で定める休憩が十分に休めていないとの声もあるが。

問

【教育総務課主幹】休憩時間にきちんと休めていないと認識はしている。

■子育て短期支援事業について

子育て短期支援事業（シヨートステイ）を里親等へ委託することにより実施する方向性は検討可能か。

問

【福祉部長】本事業を里親委託によって実施するための予算の確保や事業実施に向けた課題を整理し、検討したい。



やましろう たかかつ 山城 勝貴 議員



う話も聞いている。そうならないための対策は。

【町長】

まずは他の市町村の状況や実態把握などの調査を先行していきたい。

■学校設備環境の安全対策について

各学校、老朽化した学校設備の把握状況や対策について聞く。

問

■TNR活動状況や地域猫の普及啓発について

町民のボランティア活動を支援するため行政枠で定期的にTNRチケットの確保は可能か。

問

【総務部長】本町では他市町村と同様に、自治会に対して行政枠の提供を考

■地域包括支援センターについて

問 介護ニーズが一層高まる中で地域包括支援センターが1か所のみでは、現場職員の更なる負担増が懸念される。センターの増設や委託費拡充などの検討は。

町長 令和5年度からの5年間の委託費については、課題であった職員

体制の強化が行えるよう、予算の拡充を図った上で、公募を実施している。また今後の高齢者施策については他市町村の取組みを参考に行政側で地域包括支援センターへの補完的な役割を検討したい。

問 自治体によっては地域包括支援センターの委託を受ける業者がなく直営する形になってしまったとい

問 自治体によっては地域包括支援センターの委託を受ける業者がなく直営する形になってしまったとい

■教育部長

学校施設の修繕等については、定期点検で報告を受けた際に緊急性を考慮し、優先順位をつけ学校と調整しながら対応している。

問 優先順位の見える化や予算拡充の検討が必要だと思つが。

教育総務課長 学習環境の中で危険なものをまず優先にやっている。予算がかかるところは財政と調整をして進

えている。チケットの確保は、自治会からの申請内容や、公益財団法人動物基金の全国自治体等への交付状況によるため、定量を定期的に確保するのは困難と考えている。

問 優先順位の見える化や予算拡充の検討が必要だと思つが。

■その他の質問

- 町内における障がい福祉サービスに関する情報発信について
- 農地利用意向調査について

心を持って選挙に参加するということと教育委員会と調整して前向きに考えていきたい。

■新しい街づくり

既存の場所でのトレーニング器具の更新や改修等が難しいのであれば中央公民館ヘトレーニング室を新設したり、マシンをPFI等で活用してはどうか。

問 既存の場所でのトレーニング器具の更新や改修等が難しいのであれば中央公民館ヘトレーニング室を新設したり、マシンをPFI等で活用してはどうか。

企画財政課主幹 新たなトレーニングマシン等の導入に関してPFI事業ということで民間活力を導入することとは大変有用なこと。体育館と中央公民館をすみ分けしながら検討していく。

問 ネーミングライツの現状は

問 ネーミングライツの現状は

■地域の活性化に向けて

企画財政課主幹 昨年度町内三施設募集しているが現在では応募には至っていない。

問 若い世代がもっと街づくりに参加できる環境整備をしてほしいが。

生涯学習課長 青年協議会が今休止中なので再開に向けて取組んでいきたいと思う。

問 若い世代がもっと街づくりに参加できる環境整備をしてほしいが。

問 若い世代がもっと街づくりに参加できる環境整備をしてほしいが。

選挙管理委員会事務局長 知事選挙 10代44・3%、20代42・5%、30代54・1%、40代64・1%、50代72・3

問 知事選・町議選の年代別の投票率は。

■選挙に関心を持ってもらうために



選挙管理委員会事務局長 若年層の投票率向上のため広報の在り方もいろいろ考えていきたいと思う。現在は、西原高校で模擬投票などを取り組んでいる。

問 こども議会や児童生徒が傍聴に来るような機会や取り組みを行っているかどうか。

選挙管理委員会事務局長 議会に

選挙管理委員会事務局長 議会に

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



■西地区の予算確保はどうなった!!

問 昨年5月、本町議会は西原西地区土地区画整理事業の安定的な予算確保について意見書を県や国の関係大臣等へ提出した。その後予算措置の進展と現状を聞く。

■町道事業を質す

問 事業の進捗率および完成予定と今年度予算を聞く。

建設部長 東崎・兼久線の進捗率86%、完成予定令和7年、予算1億2,925万円。兼久・安室線の進捗率11%、完成予定令和8年、予算875万円。呉屋・安室線の進捗率13%、完成



町長 県から国の総合経済対策による追加の補助金増額の話があり、2億円の追加要望を行った。本町・議会のそれぞれの立場からの要望書・意見書がしっかり形になったものではないかと考える。

問 追加の2億円と通常の約1億円の予算措置としても残工事費約60億円なので、完了までに20年という時間がかかる。継続的に2億円は確保できるのか。

町長 約束された予算ではない。しかし、今回2億円を確保しなければ事業が進められない。今後の交渉を進めていく必要がある。

■地域コミュニティ交通の整備を!!

問 本町は平成20年度に西原町公共交通会議を設置し、実証実験等を行った経緯がある。その後議論がされていないが理由を聞く。

総務部長 コミュニティバス運行が目的で、結果収支が赤字となり取りやめた。

問 当時から14年の歳月が過ぎ、現在の社会状況は当時と大きく変化し、必要性は重要と考える。

総務部長 県が取組む公共交通の利用を働きかける取組みが重要。実施可能な公共交通の取組みの可能性を検討していきたい。

■ママ、パパのケアを考えよう!!

問 子育て応援・情報交換の場所づくり。子供の成長に一番のキー

の直進車両の拡幅および我謝から南風原向けの右折だまり矢印の時間帯の延長等について提案した。

■待機児童問題を聞く

問 町内保育園の待機児童数を聞く。

福祉部長 令和4年4月1日時点で31人。内訳は0歳児2人、1歳児12人、

2歳児17人。親が心身ともに健全であることが子供にとって幸せだと考える。町の取組みを聞く。

こども課長 西原白百合保育園で木曜日に子育て相談の日を開催。なぎさ保育園では、水曜日に子育て相談といった日を設けている。

問 2力所だと距離的に遠い方が出てくるが。

こども課長 各地域の児童館で、マミーキッズクラブというものがありコミュニケーションが図れる。



西原西地区土地区画整理事業区域



こども課長 県外保育士誘致事業で、単身者は20万円、家族持ちは40万円、また今年度から町単独事業として保育士で就職した者に1人10万円を支給することとしている。

その他の質問

- 幹部会議の議事録の作成について
- 地域清掃作業について
- 児童虐待問題について

予定令和14年、予算ゼロ。兼久・仲伊保線の進捗率75%、完成予定令和10年、予算180万6,000円。小波津川北線の進捗率90%、完成予定令和4年、予算4,554万4,000円。小波津川南線の進捗率76%、完成予定令和10年、予算ゼロ。

問 浦西高架橋から坂田交差点までの県道の進捗と完成年度を聞く。

建設部長 進捗率96%で工事は74%、令和6年度完成予定。

問 国道329号与那原バイパスが我謝交差点から同信号まで朝夕大混雑しているが町として要請等の考えはあるか聞く。

町長 4月には総合事務局次長、5月には南部国道事務所長に、交差点立体化の必要性と我謝から与那原向け

2歳児4人、3歳児13人。

問 保育園の受入れ人数が足りないのか保育士が足りないのかを聞く。

福祉部長 認可園の施設自体の認可定数には問題ないが、保育士不足は19人。

問 保育士不足解消の施策を聞く。

算より約2,400万円の増額が見込まれる。

問 西原町には、財政効果を生む可能性がある事業は多数あると思う。そういった圧縮を見て事業に取組んでほしい。その理由は、その方向性で行くと決めておかないと、財政が圧縮されたとしても他の予算に回っていくことになる。町長に聞きたいのは、何を優先順位として政策を実現させていくのかという部分で、この事業もすっかり念頭に置いてほしいがどうか。

町長 思いの中には多くの人が望んでいるそういった事業が展開できるように、頭の中に描きながら、どういった形でそれを解消していくのかという事を今取り上げるといいう意味では、いい提案だと私は思っている。

問 地域の足をできることから始めよう！
福祉行政について。コミュニティバス等地域の交通手段の要望は長年の課題であるが、私が今回提案したのは、例えば遠いエリアの月1、週1、買い物バスということで運用するのはいいのかなと思う。今できることを1個ずつ、1日だけでもいい。そういった事を試したほうがいいのかなと思っている。

福祉課長 今後高齢者のニーズとして、何に困っているのかというところについて西原町の社協の協力を得ながら地域の意見を拾うことにまずは努めていきたいと今感じている。また議員から提案のバス事業についても、西原



みやざとひろふみ
宮里 洋史 議員



子ども医療費高校生まで無償化へ！

問 こども医療費助成制度を現行から18歳までに引き上げると、どれくらいの予算が想定されるか。

福祉部長 現行の中学卒業までから高校卒業まで拡充した場合、今年度予

町、社協ともまだこういった話し合いを行っていないので、今後そういった協議の場を持って意見交換からまずは初めてみたいと感じる。

その他の質問

- 災害時の緊急的な電源確保のアナウンス
- 水路を活かしたまちづくり
- 行政サービスは町民に寄り添った対応を
- 今後のプールの維持管理は
- 運動公園の指定管理者制度への移行は



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



おおた みのる
大田 実 議員



■冠水、排水対策について問う

問 東部消防西原支署辺りから西中に通ずる県道55号線で右側に

住宅、ヤードが点在する地域であるが、断続的に雨が降ると排水が悪く冠水となり、車両の出入りも困難となる状況である。県道38号線向け右側溝は規格

■教育基本法の改正について

問 平成27年6月学校教育法等に係る法律が制度化され、平成

28年12月26日文科科学省より小中一貫した教育課程の編成、実践に関する手引きが各市町村の教育委員会に配布されている。義務教育9年制について教育長の認識、所見を問う。



おおしろ よしひろ
大城 好弘 議員



が小さいU字溝が施され排水能力が甚だ厳しく早急に対策すべきではないか問う。

建設部長 議員指摘のとおり翁長275番地辺りが最も低い状況。今後冠水状況を確認し県に依頼していく。

■東側サンライズベルト構想について

問 国や県はクルーズ船の受け入れ再開に前向きだが、西原町でも雇用や経済効果、活性化対策として中城港に積極的に入港誘致させるべきではないか。

町長 中城湾港西原与那原地区、マリントウン与那原マリーナには現在外国籍スーパーヨットが寄港している。中城湾における役割分担が整備さ

れており西原与那原地区においては外国籍の大型プレジャーボートによる活性を想定し整備がされる。今後ともサンライズ推進協議会の市町村と連携し、東海岸サンライズベルト構想の実現に努めていく。

■マルチコピー機導入について問う（キオスク端末）

問 以前にも質問したがコンビニエンスストアからも証明書交付可能なマルチコピー機導入はどうかか問う。また、マイナンバーカードの普及率はどうか。

町民課長 コンビニエンスストアにおける交付サービスについては、今年度中の開始に向けてシステム改修を行っているところであり、証明書につい

ては、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書と改修を進めている。またマイナンバーカードの申請率は10月現在50%、二人に一人が申請されている状況である。

■問

議論すべきであると考えるが。

教育長

議論がないと前進はない。西原町の規模の学校でそれに見合う施設の一体型か分離型か、その辺のハード面も含め教育委員会に提案し議論を深めていきたい。



県道55号線冠水対策は！

■問

移行に伴う課題について聞く。



おおしろ よしひろ
大城 好弘 議員



教育部長

小中一貫校のメリットについては、教育内容の学習内容の量的、質的充実が図られ、発達の早期化等に関わる現象への対応が可能になる。デメリットとしては中学校の目新しさが失われること、発達段階に適した施設整備の充実が必要なことである。



教育長 義務教育9年制は中学入学後の不適用、いわゆる中1ギャップの解消や小学校、中学校別組織として設置される課題について教育活動、学校マネジメントの一貫性の確保を制度的に認めた画期的な制度であると認識している。

問 教育委員会の対応について聞く。

教育部長 現時点での小中一貫校についての具体的な取組みは行っていないが、中1ギャップ対応として、小中学校連携教育は中学校の先生が小学校で授業を行う乗り入れ授業などを実施し、小学校から中学校へスムーズに対応できるよう取組んでいる。

問 小中一貫校のメリット・デメリットについて聞く。

教育部長 施設整備が最も大きな課題。統合における移転業務費、備品整備処分、校名や校歌、保護者や地域の理解。アンケート調査や説明会の実施が必要と考える。

問 今後の取組み、周知について聞く。

教育部長 現時点では小中一貫教育については取組み周知の予定はない。



き な ま さ も り
喜納 昌盛 議員



■ 次年度予算編成について

問 西原町の次年度予算編成の進捗状況とその見通しは。

総務部長 6月から事業計画を作成し、7月にそのヒアリング、10月に予算編成方針に基づき、各課予算要求を受け、11月中旬から下旬に一次ヒアリ

ングを実施。10月末時点で約11億6,000万円の収支不足となっている。

■ 中央公民館の再編整備計画

問 西原町中央公民館の再編整備に係る基本計画策定に向けた検討委員会への諮問の現状は。想定事業スケジュール通りいけるか。

町長 7月28日に西原町中央公民館再編整備検討委員会を設置し、町民アンケート調査、自治会や関係団体へのヒアリング調査を終え、10月から「ゆんたく会」と題した町民ワークショップを開催し、町民の利用意向等を把握、整理の作業を進めている。後年度の作業と同時並行で実施し、遅れが生じないように取組む予定である。

■ 農業振興地域整備計画について

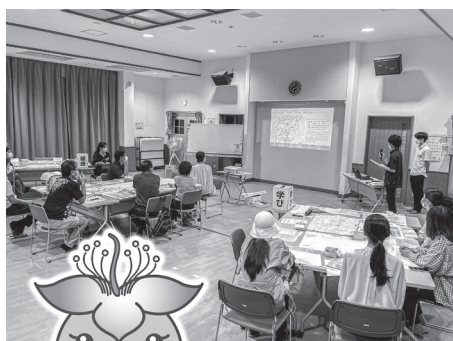
企画財政課主幹 委員会構成は、琉球大学教授一名、関係団体者四名、公募委員一名、町職員二名の計八名。

問 「西原農業振興地域整備計画」策定に向けての関係地権者、農家説明会が開かれたが、その概況はどのようなものか。またアンケート調査も予定されているが、その対象者数はいかほどか。

建設部長 11月16日より計6回開催し、合計242名の参加あり。アンケート調査表は1,574名に郵送している。

産業観光課長 令和4年度に基礎調査と動向調査、地権者への説明。今年

いっばいにアンケート、申出の意見を伺い、令和5年度以降に希望申出者の内容精査をし、法律に照らし可能かどうかを確認、それを基に県、そして国との協議を行い、順調にいけば令和6年度に変更内容の確定をし、告示を行い、その内容が決定されるスケジュールである。



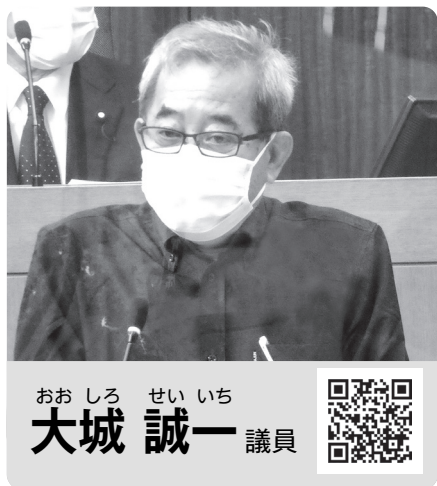
町民ワークショップ「ゆんたく会」の様子



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



■坂田こども園の園児募集について

問 園利用案内によると利用定員は5歳児3クラス90人、4歳児1クラス30人、3歳児1クラス15人であるが、それぞれの入園申込み人数は。
福祉部長 5歳児71人、4歳児21人、3歳児15人。

■どうなる!!インボイス制度導入!

問 来年10月導入予定のインボイス制度。この制度が導入されたら、売上高1千万円以下の免税事業者は、登録し課税業者となれば、赤字経営でも身銭を切って消費税を納めることになり、免税事業者のままだと課税業者との取引が出来なくなることが想定さ

問 定員に達しない場合追加募集するのか。

こども課長 追加募集ではなく随時受付を行っていく。また今、第一希望までの人数を答えたが、第二希望まで入れると、申込み人数は5歳児78人、4歳児30人、3歳児23人となる。

■インボイス制度（適格請求書等保存方式）について

問 インボイス制度が実施されることにより、自治体（西原町）に与える影響は。

総務部長 町の一般会計は消費税の申告義務がないため、取引先に適格請求書を求めることはない。

問 入札参加の際に、業者はインボイスの登録は必要か。

企画財政課長 インボイスの登録の有無に関わらず、これまでどおり入札参加は可能。

■子どもの虫歯を減らす施策について

問 どのように取り組んでいるか。

福祉部長 2歳児歯科検診のほか1歳6か月健康診査、3歳児健康診査で歯科検診、歯磨き指導、フッ素塗布などを実施している。

問 東京都の足立区で4歳児から6歳児全員に歯科検診を行い虫歯を減らしたとの新聞報道があったが、西原町で取組みを検討してはどうか。

福祉部長 今の提案について現在町としては、検討している段階にない。

問 が、どう受け止めるか。

町長 国の制度に対して、一町長がコメントするのは避けるべきだと思っている。

問 町の周知方法はどうか。

産業観光課主幹 広報にしはら11月号に掲載。町商工会には、国からのチラシを送付し窓口設置を依頼。商工会

で今後財政状況等も鑑みて、検討できるのであれば検討していきたい。

問 町内各学校における歯磨き指導の実施状況は。

教育部長 町内各学校では、給食後に歯磨き指導を実施していたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施を見合わせている。



問 その他の質問

- 西原町浄水場周辺でのPFOS等検出後の対応について
- 町内小中学校の教員不足について

やホームページ、SNS等と考えている。場合によっては商工会ともタイアップして説明会を追加するなど商工会とも相談して進めていきたい。

問 その他の質問

- マイナンバー制度について
- 介護保険制度見直しについて



れている。フリーランスや中小・零細企業、個人タクシー、農家など1千万人と言われる免税事業者が影響を受ける。さらに、地方自治体の公共事業からも排除される危険があることも指摘されている。そこで、このインボイス制度への町長の見解を聞く。

町長 事業者が消費税の仕組み、仕入額控除を適切に計算するために必

要な制度だと認識している。国が進める制度のため、町として意見を述べる立場にはないが、各方面から不安の声、延期や中止の陳情が上がっていることを承知している。今後の国の対応を注視したい。

問 コロナ禍や異常な物価高で生活が大変な今は止めてほしいというものが多くの町民、国民の声だと思う

保険者数は令和4年11月末現在で8,550人。

問 また、治療費が多かった順にベスト5までの金額及び病名を聞く。

福祉部長 令和3年度の国民健康保険で最も高い医療費は1,913万円で、病名が重症筋無力症となっており、2番目は1,403万円で小児急性骨髄性白血病、3番目は1,328万円で筋萎縮性側索硬化症、4番目は1,279万円で肢帯型筋ジストロフィー、5番目は1,227万円でびまん性大細胞型β細胞性リンパ腫となっている。



国民健康保険特別会計について

問 財政の健全化のために一般会計から法定外拠出している現状だが、この保険に加入している町民は何名いるか聞く。

福祉部長 西原町国民健康保険の被



では、会報誌で特集掲載し、会員向け説明会を行っている。

問 商工会では、会員向けの説明会で、急いで登録しなくても、9月30日までで大丈夫だと説明している。会員でない方への周知はどうか。

また、町の窓口でも、より丁寧な対応ができないか。

産業観光課主幹 周知は、再度広報

町民の健康管理について

問 2019年度の人工透析治療を受ける患者は全国で3万4,460人だが、これは国が指定した難病ゆえ、治療は国が払うと思うが、一人ひとりが月どれくらい払い、西原町民は何人いるか。また町の持ち出しもあるか。

福祉部長 現在、この治療を受けている町民は全体で82人、そのうち国保加入者は32人。令和4年9月診療分は1人1カ月当り約40万円で国民負担額は全体で約1,230万円。

高齢者の買物援助事業について

問 高齢者のいわゆる買物巡回バスを行政が実行する事について町

インボイスの発行が必要となる可能性のある業種	
いわゆる「事業者」	小売店、飲食店、加工場 サービス業(理美容・クリーニング・マッサージなど) 大工の1人親方、工務店 弁護士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士など(企業等に雇用されている場合は除く) 個人タクシー、貨物配送業 農家 商店舗・貸事務所・駐車場経営
フリーランス(副業の場合を含む)	バーのホステス・ホスト ヤクルトの配達員 電気・ガスの検針員 食事の宅配員(ウーバー・イーツなど) 小説家、脚本家、漫画家、イラストレーター、フリーライター、フリー記者、フリーカメラマンなど ウェブコンテンツ制作請負、パソコン入力作業請負 画家、陶芸家など(消費者ではなく美術商などに販売する場合) 俳優、演劇家、タレント、映画制作スタッフなど(芸能事務所などに雇用されている場合は除く) 予備校・塾、日本語学校、英会話教室、ダンス・ヨガ教室、スポーツジム、ピアノ教室などの講師・インストラクター(雇用契約の場合を除く)
その他	シルバー人材センターの会員(全国で約70万人)

長はどう考えているか。
町長 他自治体の事例も確認し、西原町で取組めるものについては検討していきたい。



その他の質問

- 今年度の「西原まつり」について
- 「世界のニシハランチ大会」について
- 教育行政について(特に沖繩キリスト教学院大学の教授達に依る町内小学校での理科実験指導について)

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



あらた そうしん
新田 宗信 議員



■ 施政方針について聞く

問 各自治会の加入率の促進をどのように支援していくのか。

総務部長 町の広報誌を通して自治会の紹介や活動の意義と必要性を伝え、地域活動の促進につなげる。

■ 妊娠出産子育て伴走型相談支援事業

問 子育て相談支援の充実化のため事業の実施機関・実施者、面談等の対象者および実施方法・内容を聞く。

福祉部長 事業の実施機関は西原町で実施者は保健師、助産師、母子保健

問 各自治会のコミュニティー施設（集会所・公民館等）に関する国のハード事業の補助メニューを聞く。

総務部長 現在承知しているものとして防衛省の補助事業があるが、実施に当たっては一定の要件を満たさなければならぬ。

問 小波津川の氾濫に関する消防との連携はどのように行ったか。

総務部長 電話により両対策本部の活動や町内の被害状況を共有しているところだが、課題があるのではないかと考えている。

問 生産農家の安定出荷を支援する上でインターネット販売等の後押しが出来ないか。

建設部長 農家の方から相談があれば

ば検討し、支援をしていけたらと考えている。

問 モノレールの誘致に伴う駅の再開発を含めた都市基盤施設の必要性を考えた時、地主等の誘致推進会議（仮称）の設置について。

総務部長 設置については、モノレール延伸が決定された後に関係課において検討されていくものと考えている。

その他の質問

- 区画整理事業の計画と現状について
- 野焼きについて
- 西原町の観光資源に関する問題等について
- 平園の避難道路でもある町道呉屋上屋部・小那覇線の改修工事について
- 金秀鉄工の東側からファミリーマート向けの新設予定の町道について
- 景観条例と平園人道橋の設置について
- オキコ移転の遅れについて
- 地元企業等への町民の雇用について

福祉部長 タイミングは妊娠届出

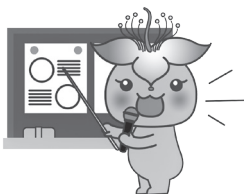
時。支給条件はアンケートへの回答と面談を受けること。支給形態は当面の間、5万円程の現金給付を想定。遡及適用者へは申請書やアンケート等の書類を送付し返送された者に現金給付を想定。



配慮から、設置に向けて検討する。

問 農水産物流通・加工・観光拠点施設等にも男性用トイレにサニタリーボックス設置の声かけをしてはどうか。

建設部長 西原さわふじマルシェの指定管理者に男性用トイレにサニタリーボックス設置を提案し、11月28日の週から設置。

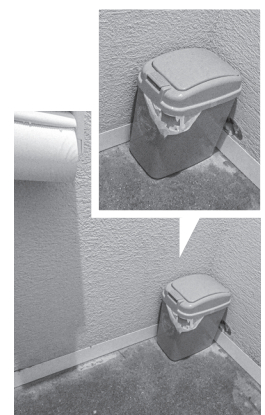


小波津川

推進員等。対象者は令和4年4月1日以降から事業開始前に出産された者、また事業開始後に妊娠届出や出生届出をされた者。実施方法は3回の面談を予定。一回目は妊娠届出時にアンケートを行い、妊娠期の過ごし方やサービスの案内、出産、子育て応援ギフトの説明と申請について。二回目は妊娠7か月頃にアンケートを送付し妊娠8か

月目に面談。状況確認、分娩入院に必要なものや手続きおよびサービスの確認等について。三回目は出産届出後にアンケートを行い、仲間づくりや産後ケア等の紹介、育児給付や保育所等の入園手続の確認等について。

男性トイレにサンタリーボックス設置
 がん患者の治療と社会参加の両立のため公共施設の男性用個室トイレにサンタリーボックス設置が必要と思うが。



男性用トイレにはサンタリーボックスを設置済み
 シェルマル富士さわ原西

その他の質問
 ○市民の健康寿命延伸のために
 ○市民の利便性とゴミ袋について

視していきたい。

知事の公約について

問 高校生(18歳)までの医療費無償化について早期実現に向けた町長のトップセールス要請に期待したい。

町長 安心して医療を受けられる機会の提供を行い、子どもの傷病の早期発見、保護者の経済的負担の軽減を図ることができると考える。子育て世帯への支援策として取組みを検討していく必要がある。

問 保育児童全員への保育料無償化について町長の見解と要請行動は。

町長 財源確保が課題。知事の公約がこの財政負担に関して示されている



なかもつ 勤 議員
 仲松



給食費の無償化推進について

問 給食費の無償化について国・県への要請活動を展開したいとのことだが、要請活動の状況は。

町長 知事が重要政策として学校給食の無償化を打ち出していることは承知している。今後の県道の動向を注

農地法改正について

ないため、今後の検討になる。私としても掲げた政策について実現できるようにしっかりと対応していきたい。

問 今後の西原町の農業に対しての課題・対策を問う。

農業委員会事務局長 そのままであれば5月の施行に向けて下限面積の撤廃となる。下限面積を理由に耕作を諦めていた者が農業を始めるメリットはある。一方で転売・投機目的など農地取得も容易になるため対応に留意が必要。

武力攻撃事態等における国民の保護計画について

問 近隣諸国における紛争や台湾有事の可能性が日増しに強くなり

抑止力強化について様々な対策が始まっている。町の国民保護計画で対象とする事態について①着上陸侵入②ゲリラや特殊部隊による攻撃③弾道ミサイル攻撃④航空攻撃とある。具体的な内容としてどの様に町民の安全を守る対策があるか。

町長 内容について細かいことは申し上げられないが基本的には住民の安全避難、それを優先する。中身について周知し安全に速やかな状況が前提。そこについて県・国それから市町村の連携が必要なのかと感じている。

その他の質問

- コロナワクチン接種の課題
- 令和5年公共工事計画と予算
- 先住民族の国連勧告撤回

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
 ●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

特集

議会ってどんなことしてるの?

第一回 「本会議と委員会」

本会議と委員会の関係は?



数多くの議案や陳情・要請のすべてを本議会のみで審議することはとても困難です。
委員会は限られた会期中で専門的かつ詳細な審査を効率的に行うために設置されています。

開会



議長の開会宣告で議会がスタートします。
町長から提出された議案について提案理由の説明を受け質疑等を行っていきます。

年度初めの議会においては町長から施政方針等の説明もあります。

常任委員会での議案審査

議案の付託

本議会から各委員会が所管する議案が付託されます。

常任委員会審査

総務財政常任委員会

西原町には3つの常任委員会があります。

文教厚生常任委員会

委員会ごとに付託された議案や陳情・要望に関する審査を実施します。

建設産業常任委員会

議案に対する質疑

委員は執行部側に対して議案（予算案など）の内容や事業内容提案理由についての疑問点や不明点を質問し説明を求めます。

また、陳情や要請があれば、陳情者や要望者をお招きして詳しい内容などについての説明を受け、質疑及び意見交換を行います。

その後、担当部署から説明を求めます。



一般質問

議案審議とは別に議員が日頃の活動や町民の皆様の声を通じて課題と感じていることや町政運営全般にわたって執行機関（町長、教育長等）に質問し答弁や説明を求めるものです。

討論

議員は採決の前に、議案に対して賛成または反対の意見を述べていきます。

採決・閉会

各委員会の委員長が審査結果を報告します。

委員長報告に対する質疑を行った後、議会として、議案の採否を決定するための討論を議員間で行います。

最後に採決を行い、各議案に対する議会の判断が決定します。

そして議長の閉会宣言によって閉会します。



採決

討論後、委員長は出席議員に議案に対する賛否の意思表示を求め、採決します。

令和4年度西原町の

一般会計 補正予算

(第8号補正)



歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億6,644万4千円を追加し、令和4年度の歳入歳出予算の総額が

143億5,892万円 となっています。

主な補正の内容

○歳入

- 固定資産税
- 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金
- 子ども・子育て支援交付金国庫補助金
- 障害者自立支援給付費国庫負担金 など

○歳出

- 西原町子育て世帯応援給付金事業
→ 電気料金や物価高騰のため子育て世帯へ給付金を支給し負担軽減を図る事業
- シェアサイクル活用推進事業
→ 脱炭素化を図る為新たな移動手段の推進を図る事業
- 各小・中学校への電気料金等の補助を行う事業 など

電気料金、物価高騰に対応するための対策が主な内容となりました。

令和4年度西原町の

特別会計 補正予算



国保特別会計 (第5号補正)

歳入歳出にそれぞれ1,168万円を追加し、総額を **46億2,017万3千円** とする。

後期高齢者医療特別会計 (第1号補正)

歳入歳出にそれぞれ354万1千円を追加し、総額を **3億3,615万円** とする。

土地区画整理事業 (第3号補正)

歳入歳出にそれぞれ2億243万6千円を追加し、総額を **7億5,081万1千円** とする。

下水道事業 (第4号補正)

収益的収入に114万5千円を追加し、
4億741万3千円 とする。
収益的支出に59万8千円を追加し、
3億9,908万円 とする。

水道事業 (第4号補正)

収益的収入に198万1千円を追加し、
9億2,282万8千円 とする。

資本的収入及び支出からそれぞれ19万8千円を減額し、
収入 **3億3,337万1千円**
支出 **4億6,400万1千円** とする。

みなさんからの 陳情 はこうなりました



12月定例会で審査した陳情の結果を報告します。

陳情 第918号	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を用いた負担軽減についての要望書	配布	
陳情 第919号	学校教材(備品)の計画的な整備推進についてのお願い	配布	
陳情 第920号	带状疱疹ワクチン接種費用の公費助成に関する陳情書	文教厚生 常任委員会	審議未了
陳情 第921号	おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)ワクチン接種費用の公費助成に関する陳情書	文教厚生 常任委員会	採択
陳情 第922号	インボイス制度(適格請求書等保存方式)の実施延期を求める陳情書	配布	
陳情 第923号	地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	本会議即決 (採択)	採択

〈継続審査分〉

陳情 第904号	入札及び契約制度価格の適正化等に関する陳情	総務財政 常任委員会	審議未了
----------	-----------------------	---------------	------

令和4年 第9回 臨時議会 議案議決等結果

議案 第56号	令和4年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案 第57号	令和4年度 西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案 第58号	令和4年度 西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案 第59号	令和4年度 西原町下水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第60号	令和4年度 西原町水道事業会計補正予算について	原案可決

令和4年 第10回 定例会 議案議決等結果

議案 第64号	令和4年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案 第65号	令和4年度 西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案 第66号	令和4年度 西原町後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案 第67号	令和4年度 西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案 第68号	令和4年度 西原町下水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第69号	令和4年度 西原町水道事業会計補正予算について	原案可決
意見書 第9号	インボイス制度(適格請求書等保存方式)の実施延期を求める意見書	全会一致

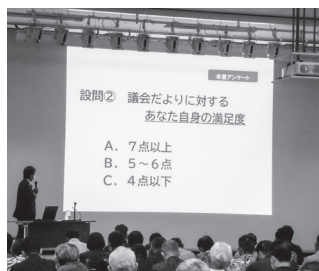
全国議長大会・研修会

11月9日に東京都NHKホールで第66回町村議会議長全国大会が開催され、西原町からは大城純孝議長と議会事務局長が参加しました。議長全国大会終了後には、令和4年度町村議会議長全国研修会が開催され、外交政策研究所代表 宮家邦彦氏による最新の国際情勢と日本経済に与える影響について講習会が行われました。



町村議会広報研修会

11月16日に自治会館ホールで沖縄県町村議会議長会（伊波篤会長）主催の町村議会広報研修会が開催され、10月に就任した広報調査特別委員会（山城勝貴委員長）の委員が参加しました。会場では全国町村議会広報コンクールで優秀な成績を収めた議会広報誌が展示され、その誌面づくりの工夫とアイデアに刺激を受けました。また研修会では、議会広報ファシリテーターの越地真一郎氏により「本音アンケート」に始まる誌面作りの方法論や手段など数多くのノウハウを学びました。



越地真一郎氏により「本音アンケート」に始まる誌面作りの方法論や手段など数多くのノウハウを学びました。



町村議会常任委員長・副委員長実務研修会

11月28日、那覇市自治会館で町村議会常任委員長・副委員長実務研修会が開催されました。沖縄県町村議会議長会事務局長 金城康次氏による「常任委員会の役割と運営について」をテーマとした議会における常任委員会のあり方や現状、その役割等についての研修が行われました。



中部地区町村議会議員・事務局職員研修会

11月25日、中城村 吉の浦会館で中部地区町村議会議員・事務局職員研修会が開催されました。沖縄県町村議会議長アドバイザー 石垣安秀氏による「議員のなり手不足の現状と課題」をテーマとした現状のほか、定数や報酬、年金制度、兼業禁止などについての研修が行われました。





文教厚生常任委員会(伊集 悟 委員長)は、12月19日委員会を開催し、保育園の抱えるさまざまな課題について幅広く議論しました。

(主な議題)

- 物価高騰下における支援
- 発達支援児保育の拡充
- 保育士確保の施策
- 待機児童や定員割れの現状ほか

◀委員会の様子



表紙の題字と写真をお寄せください!

あなたの作品を『議会だより』に掲載しませんか?

表紙の題字(『議会だより』の文字。横書き)と写真を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。



送付先/議会事務局(担当:当真)

Tel.945-5122 Fax.945-5045

mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

題字 西原中学校3年 制作者

“ひとこと”

中学校最後の思い出に書きました。高校に行っても勉強と部活動を頑張ります。



かな ゆう と 漢那悠人さん

西原町のホームページへようこそ!



<http://www.town.nishihara.okinawa.jp/diet/index.html>

西原町のホームページでは、議会の仕組みや議員紹介等をはじめ、各議員の一般質問を動画や定例会、臨時会などさまざまな議会の情報がいっぱい!ぜひご覧ください!

おわびと訂正

議会だより第94号において、題字を制作していただきました武富さんのお名前を誤って掲載しておりました。お詫びして訂正いたします。

ゆうり 友里さん



たけとみ たか こ (誤) 武富誉子さん → (正) 武富友里さん

12月議会の傍聴者

延べ人数

2人

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

(議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局あて)

西原町議会
広報調査特別委員会
副委員長 伊計裕子

昭和10年生まれの母が昨年亡くなりました。戦時中は墓に避難していたそうです。家族で墓参りに行くど、墓にある幾つもの機銃の跡を指さし、母は、子どもたちや孫たちに戦争体験を語りました。戦争体験者が少なくなる中で、それを伝え聞いた者として、タモリさんが警告されましたように今年を「新しい戦前」にしないように、そして、沖縄県主催のシンポジウムで宮本亜門さんが訴えましたように戦争を止める行動をしなくてはと決意を新たにしています。

去る大戦で住民の約半数が犠牲になった西原町の「非核反戦平和都市宣言」には、唯一「反戦」が入っています。再び西原・沖縄を捨て石・戦場にさせないために町民のみなさんとも行動する年にしたしたいと思います。

ピンキキ

